

西廻り幹線道路、長井市との連携強化を

町長 同盟会組織を一本化し、要望していきたい



佐々木誠司議員

◆地域コミュニケーション◆

町長 地域活動が活性化している。
地域の中で人のつながりが生まれ、地区の実情や目標などの意識が共有化されることが重要で、効果の一つと考える。

企画政策課長 道路や水路、公園などの整備事業、地域イベント関連事業、田植踊りや獅子舞の保存など、伝統文化伝承事業など、現在6地区で15件の事業申請がある。

◆西廻り幹線道路◆

町長 長井市が、市内全域の同盟会組織に再編された。できるだけ早い時期に長井市と白鷹町の同盟会組織を一本化し、一体となって要望していきたい。

建設水道課長 長井市との協議を進めることで、関係する団体の参加もお願いしながら、体制を作つて行く必要があると考えている。

◆西廻り幹線道路の活性化は◆

町長 早期実現に向け、さらに要望活動を活発化させるための、今後の取り組みは。

企画政策課長 地域づくり推進交付金の活用状況は。

◆同盟会の拡大◆

町長 地域の盛り上がりが大事ということで、地域からスタートし、歩みを進めて町全体の取り組みにしてきた。

建設水道課長 長井市でも市長が中心となって進める中での大事な部分があるので、話があれば喜んで受けたい。

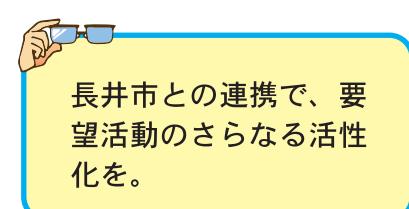
◆地域コミュニケーション◆

町長 子どもが地域に残りたいと思う心を育むのは地域の役割。コミュニケーションによる、地域の活性化への効果は。

企画政策課長 郷土料理教室や学習塾、盆踊りなど様々。子どもたちにとって地域に居場所や役割があると感じることは、社会力の向上や郷土愛の醸成につながると、とらえている。



元気に応援！子どもたちの応援団
(東根地区レク大会)



町長が中心核に

問 同盟会組織には、民間主導での要望活動の拡大に限界があると感じる。町長が組織の中心核となって町全体を盛り上げていただきたいが、町長の考えは。